

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

経営理念 3 魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち
 経営目標 2 ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に ～行政経営の推進～
 重点的取組 2 効率的、効果的な行政組織をつくる

担当課名		総務部 人事課
予算科目	会計	01 一般会計
	款	02 総務費
	項	01 総務管理費
	目	01 一般管理費

事業名	人事給与管理事業	事業開始年度	平成 23 年度
	給与関係業務委託（給与・総務事務等業務委託）	根拠法令 条例 個別計画等	—

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	人的資源の有効活用 (人的資源配分の最適化)	市民サービスに直結しない、全庁的な共通庶務事務等を段階的に委託化（集約化）を行うことにより、事務全般の効率化とコスト削減を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市（人事課）	委託業者、各担当課	委託事務の進行管理、各制度（事務）所管課等との調整

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

平成24年度

給与関係業務委託（H24.4～H25.3）

① 給与支給事務（保険・財形、税関係等含む）
② 各種手当認定等事務
③ 共済組合関係事務
④ 健康診断・人間ドック関係業務
⑤ 臨時職員等管理事務（一部）
⑥ 旅費支給事務（一部）

平成25年度

給与関係業務委託

① 給与支給事務（保険・財形、税関係等含む）
② 各種手当認定等事務
③ 共済組合関係事務
④ 健康診断・人間ドック関係業務
⑤ 臨時職員等管理事務（拡充）
⑥ 旅費支給事務（一部）
⑦ 郵便物発送事務

◎現行の給与関係業務に加え、全庁的な共通庶務事務等を段階的に委託することとし、平成25年度中途から複数年（3年間程度）の長期契約を行うことにより、事務事業（委託業務）の安定的な運営を確保するとともに、コスト削減を図った。

・事業費関連
【歳出】
・委託料 14,109,900 円
H25.4月～9月 6,743,520 円
H25.10月～H26.3月 7,366,380 円
【債務負担行為額】 50,325千円（H26～H28年度）

コスト情報（円）

項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越	
直接事業費 A		14,109,900			
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）		14,109,900		
人件費(按分) B	人	1.00 人 8,486,000			
総事業費(A+B)		22,595,900			
単位換算	①人口（4月1日現在）	118,000 人			117,680 人
		市民1人当たり			192
	②				

到達目標

活動及び成果指標	単位	H24実績値	H25目標値	H25実績値	H27目標値	備考
活動	アウトソーシングできた定形業務	業務数	6	8	8	10
成果	職員が従事する事務の削減時間	時間	2,500	3,800	3,800	7,900
	(直営実施時との比較)					